コンクリート圧縮強度試験成績書

平成28年 7月29日

田川セメント工業所　殿

福岡県みやま市瀬高町河内1938-1
株式会社　江崎千秋商店
瀬　高　生　コ　ン　工　場

工事名称	自社二次製品				
打込箇所					
呼び方	コンクリートの種類による記号	呼び強度	ｽﾗﾝﾌﾟ又はｽﾗﾝﾌﾟﾌﾛｰ cm	粗骨材の最大寸法 mm	ｾﾒﾝﾄの種類による記号
	普通	27	18	20	N
指定事項					

採取月日	試験月日	材齢(日)	番号	ｽﾗﾝﾌﾟ(cm)	空気量(%)	温度(℃)	最大荷重(kN)	強度(N/mm²)	平均強度(N/mm²)	摘要
7/ 1	7/ 8	7	1	18.0		28.0	257	32.7	32.9	標準養生
			2				260	33.1		
			3				258	32.8		
7/ 1	7/29	28	1	18.0		28.0	262	33.4	32.9	標準養生
			2				256	32.6		
			3				257	32.7		

備　考　　供試体寸法　φ100×200

配合計画書一覧表

No.

平成28年 8月 8日

田川セメント工業所 殿

製造会社名・株式会社　江崎千秋商店
瀬高生コン工場

工事名称	自社二次製品
所在地	久留米市荒木町今
納入予定時期	

No.	コンクリートの種類による記号	呼び強度	スランプ又はスランプフロー	粗骨材の最大寸法	セメントの種類による記号	混和剤	備考
1	普通	27	18	20	N	AE減水剤(標準形Ⅰ種)	

備考

No.

レディーミクストコンクリート配合計画書

平成28年 8月 8日

田川セメント工業所 殿

製造会社名・株式会社　江崎千秋商店
瀬高生コン工場
配合計画者名　池田　亮

工事名称	自社二次製品
所在地	久留米市荒木町今
納入予定時期	
本配合の適用期間 a)	(標準配合)
コンクリートの打込み箇所	

配合の設計条件

呼び方	コンクリートの種類による記号	呼び強度	スランプ又はスランプフロー cm	粗骨材の最大寸法 mm	セメントの種類による記号
	普通	27	18	20	N

指定事項				
セメントの種類	呼び方欄に記載	空気量	－ %
骨材の種類	使用材料欄に記載	軽量コンクリートの単位容積質量	－ kg/m³
粗骨材の最大寸法	呼び方欄に記載	コンクリートの温度	－ ℃
アルカリシリカ反応抑制対策の方法 b)	A －	水セメント比の目標値の上限	－ %
骨材のアルカリシリカ反応性による区分	使用材料欄に記載	単位水量の目標値の上限	－ kg/m³
水の区分	使用材料欄に記載	単位セメント量の目標値の下限又は目標値の上限	－ kg/m³
混和材料の種類及び使用量	使用材料及び配合表欄に記載	流動化後のスランプ増大量	－ cm
塩化物含有量	0.3 kg/m³ 以下		
呼び強度を保証する材齢	－ 日		

使用材料 c)

セメント	生産者名	太平洋セメント株式会社	密度 g/cm³	3.16	Na_2Oeq % d)	0.62

混和材①	製品名	－	種類	－	密度 g/cm³	－	Na_2Oeq % e) －
混和材②		－		－		－	－

骨材	No.	種類	産地又は品名	アルカリシリカ反応性による区分 f) 区分	試験方法	粒の大きさの範囲 g)	粗粒率又は実積率 h)	密度 g/cm³ 絶乾	表乾	微粒分量の範囲% i)
細骨材	①	砕砂	熊本県玉名郡和水町産	A	化学法	5以下	2.85	2.96	3.00	4.0±1.0
	②	山砂	熊本県玉名郡南関町産	A	化学法	5.0	2.70	2.52	2.56	3.0以下
	③	－	－	－	－	－	－	－	－	－
粗骨材	①	砕石	熊本県玉名郡和水町産	A	化学法	15～5	－	3.05	3.07	0.5±0.5
	②	砕石	熊本県玉名郡和水町産	A	化学法	20～10	60.0	3.06	3.07	0.5±0.5
	③	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	④	－	－	－	－	－	－	－	－	－

混和剤①	製品名	チューポールEX-50	種類	AE減水剤(標準形Ⅰ種)	Na_2Oeq % j)	0.8
混和剤②		－		－		－
混和剤③		－		－		－

細骨材の塩化物量 k)	①0% ②0.03%	水の区分 l)	回収水(上澄水)・地下水	目標スラッジ固形分率 m) － %

配合表 n) kg/m³

セメント	混和材 ①	混和材 ②	水	細骨材 ①	細骨材 ②	細骨材 ③	粗骨材 ①	粗骨材 ②	粗骨材 ③	粗骨材 ④	混和剤 ①	混和剤 ②	混和剤 ③
368	－	－	184	360	540	－	498	497	－	－	1.656	－	－

水セメント比	50 %	水結合材比 o)	－ %	細骨材率	50.5 %

備考	骨材の質量配合割合p)，混和剤の使用量については，断りなしに変更する場合がある。	骨材混合比(質量混合)	細骨材①:② 40.0:60.0 粗骨材①:② 50.0:50.0

配合計算書

配合の設計条件					
呼び方	コンクリートの種類による記号	呼び強度	スランプ又はスランプフロー cm	粗骨材の最大寸法 mm	セメントの種類による記号
	普通	27	18	20	N
指定事項					

(1)標準偏差(σ)　当工場の実績により　σ ＝ 3.14 N/mm²

(2)配合強度(m)

m ＝ 0.85・SL ＋ 3・σ ＝ 32.4 N/mm²

m ＝ SL ＋ 1.73・σ ＝ 32.4 N/mm²

よって　m ＝ 32.4 N/mm²

(3)水セメント比(W/C)　m ＝ -23 ＋ 28.1 × C/W

W/C ＝ 28.1 ÷ (32.4 ＋ 23) × 100 ＝ 50 %

W/C ＝ 50 %

(4)単位水量(W)　当工場の実績により　W ＝ 184 kg/m³

(5)単位セメント量(C)　C ＝ W ÷ (W/C) × 100 ＝ 184 ÷ 50 × 100 ＝ 368 kg/m³

Cv＝ C ÷ 密度 ＝ 368 ÷ 3.16 ＝ 116 ℓ/m³

(6)空気量(A)　A ＝ 4.5 % × 1000 ＝ 45 ℓ/m³

(7)単位粗骨材量(G)　当工場の実績により　かさ容積 ＝ 0.540 m³/m³　実積率 ＝ 60.0 %

Gv ＝ 0.540 × 1000 × 60.0 ÷ 100 ＝ 324 ℓ/m³

G ＝ Gv × 表乾密度 ＝ 324 × 3.07 ＝ 995 kg/m³

G1 ＝ G × 50.0 % ＝ 498 kg/m³

G2 ＝ G × 50.0 % ＝ 497 kg/m³

(8)単位細骨材量(S)　Sv ＝ 1000 － (W＋Cv＋Gv＋A) ＝ 1000 － 669 ＝ 331 ℓ/m³

S ＝ Sv × 表乾密度 ＝ 331 × 2.72 ＝ 900 kg/m³

S1 ＝ S × 40.0 % ＝ 360 kg/m³

S2 ＝ S × 60.0 % ＝ 540 kg/m³

(9)細骨材率(s/a)　s/a ＝ Sv ÷ (Gv＋Sv) × 100 ＝ 50.5 %

(10)単位混和剤量(Ad)　Ad ＝ C × 添加率 × 密度 ＝ 368 × 0.450 % × 1.00 ＝ 1.656 kg/m³

配合表　kg/m³

セメント	混和材		水	細骨材			粗骨材				混和剤		
	①	②		①	②	③	①	②	③	④	①	②	③
368	－	－	184	360	540	－	498	497	－	－	1.656	－	－

水セメント比	50 %	細骨材率	50.5 %	骨材混合比(質量混合)	細骨材①:② 40.0:60.0 粗骨材①:② 50.0:50.0

備考

■骨材試験成績書■

平成２８年　７月度

福岡県みやま市瀬高町河内1938-1
株式会社江崎千秋商店
瀬高生コン工場

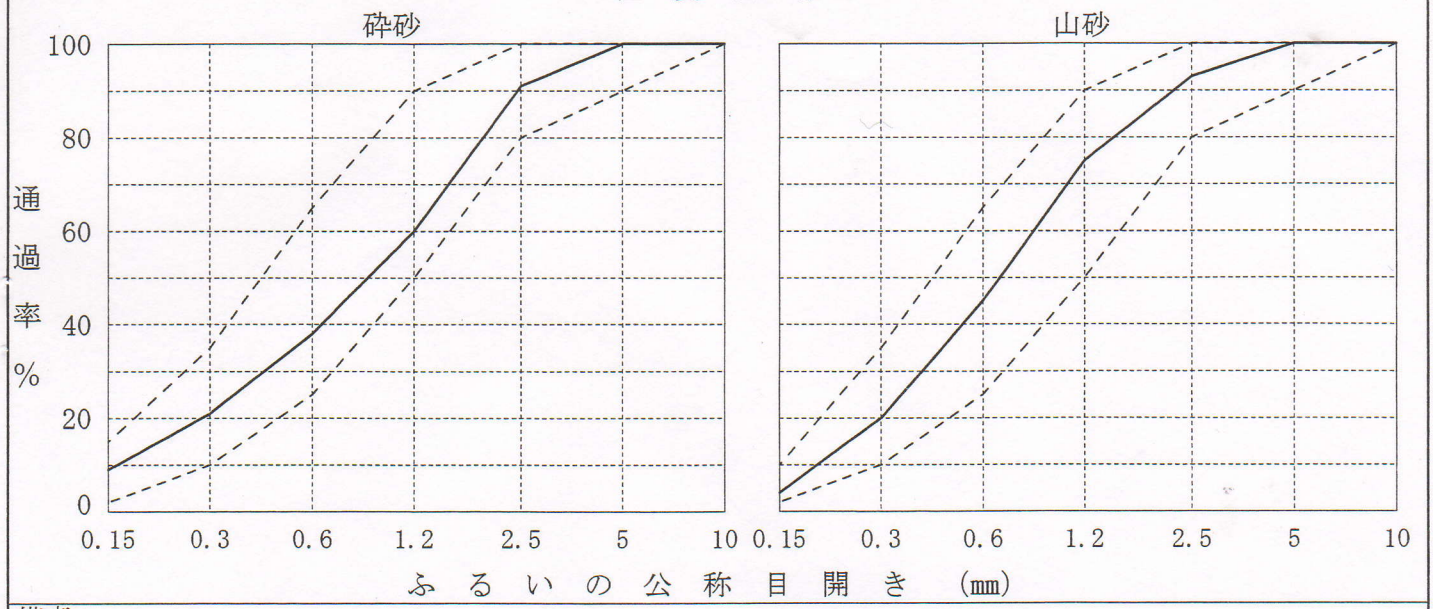
	産地品名	骨材名称	検印欄	
骨材①	熊本県玉名郡和水町産	砕砂	承　認	担当者
骨材②	熊本県玉名郡南関町産	山砂	千塚	池田
骨材③				
骨材④				

試験項目	骨材①	骨材②	骨材③	骨材④
最大寸法(mm)	5	5		
表乾密度 (g/cm³)	3.00	2.56		
絶乾密度 (g/cm³)	2.96	2.51		
吸水率 (%)	1.11	1.96		
微粒分量 (%)	4.1	1.8		
粘土塊量 (%)	-	0.08		
粒形判定実積率 (%)	55.1	-		
有機不純物（標準色よりも）	-	淡い		
塩化物量 (%)	-	0.001		
安定性 (%)	1.0	2.7		
密度1.95に浮く粒子 (%)	-	-		
すりへり減量 (%)	-	-		
軟らかい石片 (%)	-	-		

ふるい分け試験（通過率%）

ふるい(mm)	砕砂	山砂		
150				
100				
80				
60				
50				
40				
30				
25				
20				
15				
10	100	100		
5	100	100		
2.5	91	93		
1.2	60	75		
0.6	38	45		
0.3	21	20		
0.15	9	4		
粗粒率	2.81	2.63		

粒　度　曲　線



備考:
有機不純物、塩化物量、安定性試験は、1回以上／1年の結果である。

セメント試験成績表

平成28年7月度

太平洋セメント株式会社

品質 ＼ 種類		普通ポルトランドセメント JIS R 5210				早強ポルトランドセメント JIS R 5210				高炉セメントB種 JIS R 5211			
		JIS規格値	試験成績			JIS規格値	試験成績			JIS規格値	試験成績		
			平均値	標準偏差	最大値(最小値)		平均値	標準偏差	最大値(最小値)		平均値	標準偏差	最大値(最小値)
密度	g/cm³	–	3.16	–	–	–	3.14	–	–	–	3.04	–	–
比表面積	cm²/g	2500以上	3390	85	–	3300以上	4460	94	–	3000以上	3730	88	–
凝結	水量 %	–	27.7	–	–	–	29.8	–	–	–	28.0	–	–
	始発 h-min	60min以上	2-19	–	(1-50)	45min以上	2-00	–	(1-15)	60min以上	3-16	–	(2-25)
	終結 h-min	10h以下	3-30	–	3-55	10h以下	3-08	–	3-25	10h以下	5-03	–	5-25
安定性	パット法	良	良	–	–	良	良	–	–	良	良	–	–
圧縮強さ N/mm²	1d	–	–	–	–	10.0以上	25.2	1.67	–	–	–	–	–
	3d	12.5以上	31.4	1.67	–	20.0以上	48.2	1.73	–	10.0以上	21.5	1.22	–
	7d	22.5以上	48.4	1.72	–	32.5以上	58.6	1.85	–	17.5以上	37.0	1.75	–
	28d	42.5以上	63.1	1.81	–	47.5以上	66.2	1.93	–	42.5以上	61.0	1.92	–
水和熱 J/g	7d	–	332	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–
	28d	–	387	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–
化学成分 %	酸化マグネシウム	5.0以下	1.38	–	1.70	5.0以下	1.35	–	1.67	6.0以下	3.52	–	3.66
	三酸化硫黄	3.5以下	2.01	–	2.50	3.5以下	3.08	–	3.24	4.0以下	2.17	–	2.33
	強熱減量	5.0以下	1.97	–	2.53	5.0以下	1.63	–	1.69	5.0以下	2.12	–	2.16
	全アルカリ	0.75以下	0.53	–	0.60	0.75以下	0.53	–	0.57	–	–	–	–
	塩化物イオン	0.035以下	0.017	–	0.022	0.02以下	0.006	–	0.008	–	0.016	–	–

備考

試験方法はJIS R 5201、JIS R 5202、JIS R 5203及びJIS R 5204による。
28d圧縮強さ及び28d水和熱は前月度の値を示す。

全アルカリの最大値のうち直近6ヶ月の最大の値
普通ポルトランドセメント　0.62 %
早強ポルトランドセメント　0.57 %

高炉セメントB種
ベースセメントの全アルカリ　0.53 %
高炉スラグの分量　40～45 %

お問い合わせその他のご連絡先
太平洋セメント株式会社 九州支店 技術部
〒812-0018 福岡市博多区住吉1－2－25
キャナルシティビジネスセンタービル
☎ 092-263-8460

平成２８年　７月～平成２８年１２月度　コンクリート用化学混和剤(JIS A 6204)試験結果報告書

〒 835-0014　　(72000)

福岡県みやま市瀬高町河内１９３
８－１
㈱江崎千秋商店　瀬高生コン工場
御中

〒443-86[illegible]2番5号
竹本油脂株式会社
☎（0[illegible]）[illegible]8[illegible]2118

種　類　ＡＥ減水剤　遅延形（Ｉ種）
商品名　チューポールＥＸ５０Ｒ

1.コンクリートの試験結果

項目			JIS A 6204による規定値	形式評価試験値	性能確認試験値
フレッシュコンクリート	減水率 %		１０以上	１３	１３
	ブリーディング量の比 %		７０以下	５６	——
	ブリーディング量の差 cm³/cm²		－	－	——
	凝結時間の差分	始発	＋６０～＋２１０	＋９０	＋８０
		終結	０～＋２１０	＋９０	＋８０
	経時変化量	スランプ cm	－	－	－
		空気量 %	－	－	－
硬化コンクリート	圧縮強度比 %	材齢１日	－	－	－
		材齢2日(5℃)	－	－	——
		材齢７日	１１０以上	１１９	１２１
		材齢28日	１１０以上	１１４	１１５
	長さ変化比 %		１２０以下	９７	——
	凍結融解に対する抵抗性（相対動弾性係数 %）		６０以上	９３	——

注記1　1㎥当たりの化学混和剤の使用量　形式評価試験 0.75 kg/㎥，性能確認試験 0.75 kg/㎥

注記2　性能確認試験は６か月ごとに１回実施し，この表に表示している試験値は，平成28 年 6 月の試験結果である。
ただし,圧縮強度の性能確認試験は1年に1回実施し,この表に表示している試験値は，平成27 年 12 月の試験結果である。

注記3　この表に表示している形式評価試験は，平成27 年 1 月に 竹本油脂株式会社 で実施した試験結果である。

2.塩化物イオン（Cl⁻）量及び全アルカリ量

項目	JIS A6204による規定値	形式評価試験値	性能確認試験		
			化学混和剤中の含有量	1㎥当たりの化学混和剤の使用量	試験値
塩化物イオン(Cl⁻)量	0.02 kg/㎥以下	0.00 kg/㎥	0.00 %	0.75 kg/㎥	0.00 kg/㎥
全アルカリ量	0.30 kg/㎥以下	0.02 kg/㎥	1.9 %	0.75 kg/㎥	0.01 kg/㎥

注記1　性能確認試験は６か月ごとに１回実施し，この表に表示している試験値は，平成28 年 6 月の試験結果である。

注記2　この表に表示している形式評価試験は，平成27 年 1 月に 竹本油脂株式会社 で実施した試験結果である。

3.チューポールＥＸ５０Ｒ（４０％溶液）の品質

化学混和剤中の含有量		密度（g/㎤，20℃）	
塩化物イオン(Cl⁻)量	全アルカリ量	規格値	試験値
0.00 %	0.8 %	1.04 ～1.06	1.052

注記　この表に表示している試験値は，平成28 年 6 月の試験結果である。

発行年月日	平成28年4月1日
受付年月日	平成28年2月4日
受付番号	B1602071

070247JP

骨材のアルカリシリカ反応性試験結果報告書

(ISO/IEC17025 登録試験所)
株式会社麻生
建設コンサルティング事業部
部長 杉山 嘉則

三加和鉱山株式会社三加和工場　御中

試験結果を以下に報告します。

試験の名称		骨材のアルカリシリカ反応性試験(化学法)
件名		品質管理試験
依頼者	会社名	三加和鉱山株式会社三加和工場
	所在地	熊本県玉名郡和水町上十町宇山下1202番地の1
試料	種類	砕石・砕砂(はんれい岩)　砕石2005(代表試料)
	産地	熊本県玉名郡和水町上十町宇山下1202番地の1
	採取場所	熊本県玉名郡和水町上十町宇山下1202番地の1
	採取者	斉藤 勝彦
	採取日	平成28年2月3日
試験実施期間		平成28年2月25日　～　平成28年3月3日
試験方法		JIS A 1145「骨材のアルカリシリカ反応性試験方法(化学法)」に準じて試験を行った。 なお，溶解シリカ量は質量法により測定した。

試験結果	試験項目	測定結果				判定基準	判定
	(mmol／L)	1	2	3	平均	※単位:mmol/L	
	アルカリ濃度減少量 (Rc)	15	15	15	15	a) Scが10以上で，Rcが700未満の範囲では，ScがRc未満となる場合は“無害”。ScがRc以上となる場合は“無害でない”。 b) Scが10未満で，Rcが700未満の場合は“無害”。 c)Rcが700以上の場合は判定しない。	b)　無害
	溶解シリカ量 (Sc)	8	8	7	8		

試験場所	株式会社麻生 建設コンサルティング事業部　試験所グループ 福岡県糟屋郡粕屋町大字仲原2648番地　TEL(092)624-1305　FAX(092)624-1308
試験担当者	技術管理責任者　吉瀬 寛 試験担当者　森 啓一郎

承認	担当
手塚	池田

合格

(注記)本試験結果報告書の取り扱いについて
1 本報告書を第三者に開示する場合は，必ず全文を複製するものとし，一部の複製は行わないで下さい。
2 本報告書の試験結果の一部を当試験所の名称を添付してカタログ等に記載する場合は，事前に文書により当試験所の承認を得るようにして下さい。

練混ぜに用いる水質試験報告書

試験番号　NSW165064
2016年06月10日

長崎県生コンクリート工業組合
島原南高技術センター
（全生工組連第43号認定共同試験場）
長崎県南島原市深江町戊638番地4
承認署名者　所長　藤田　信芳

1.顧客の名称　株式会社 江崎千秋商店
瀬高生コン工場　殿
及び住所　福岡県みやま市瀬高町河内1938-1

2.試験方法　JIS A 5308：2014 附属書Cによる
全国生コンクリート工業組合連合会の認定試験項目

3.試料の受領日　2016年05月10日　（依頼者持込）

試験年月日			2016年05月12日 ～ 2016年06月09日	
試料	試験水の種類 (*)		回収水（上澄水）	
	採取年月日 (*)		2016年05月09日	
	採取場所 (*)		福岡県みやま市瀬高町河内1938-1	
懸濁物質の量 (g/L)			----	----
溶解性蒸発残留物の量 (g/L)			----	----
塩化物イオン(Cl^-)量 (mg/L)			34.6	JIS規格値　200mg/L以下
凝結時間の差	種類		基準水	回収水（上澄水）
	始発時間		2 時間 15 分	2 時間 15 分
	始発時間の差		0 分	
	終結時間		3 時間 20 分	3 時間 25 分
	終結時間の差		5 分	
	規格値		始発は３０分以内、終結は６０分以内	
圧縮強さの比 (A法)	7日	圧縮強さ	45.8 N/mm^2	45.4 N/mm^2
		圧縮強さの比	99 %	
	28日	圧縮強さ	61.0 N/mm^2	60.5 N/mm^2
		圧縮強さの比	99 %	
	規格値		材齢７日及び材齢２８日で ９０ %以上	
備考				

a. 本報告書は、記載の試料についてのみに関する試験結果です。
b. 事前の承認なしに、この報告書のカラーコピー又は一部のみを複製して使用する事を禁じます。
c. (*)は、顧客の提出資料によるものです。

承認	担当
手塚	池田

合格

認　証　書

（認証番号）GB0807279

株式会社江崎千秋商店

代表取締役　江崎　千草　　殿

福岡県柳川市三橋町柳河 728 番地の 1

工業標準化法第１９条第１項の規定により日本工業規格の表示について下記のとおり認証します。

記

１．鉱工業品の名称	：	レディーミクストコンクリート
２．ＪＩＳ規格番号、名称及びＪＩＳの種類又は等級	：	ＪＩＳ Ａ ５３０８ レディーミクストコンクリート 普通コンクリート・舗装コンクリート
３．認証の区分	：	同　上
４．工場の名称及び所在地	：	株式会社江崎千秋商店　瀬高生コン工場 福岡県みやま市瀬高町河内 1938-1

（認 証 日）平成 20 年 3 月 12 日

（再発行日）平成 26 年 2 月 26 日

PRODUCT CERTIFICATION CENTER
GBRC
JIS
PRODUCTION SYSTEM

大阪府吹田市藤白台五丁目８番１号

一般財団法人 日本建築総合試験所

理事長　文

第２７Ｇ１６号

品質管理監査合格証

株式会社江崎千秋商店
瀬高生コン工場　殿

貴工場は福岡県生コンクリート品質管理監査会議が平成２７年度に実施した立入監査の結果全国統一品質管理監査基準に適合しているものと判定しここに合格証を交付する

記

有効期間　　自平成２８年４月　１日
　　至平成２９年３月３１日

平成２７年１２月１４日

福岡県生コンクリート品質管理監査会議
議　長　　添田政